原原都微空物微空情報

MONTHLY EPIDEMIOLOGICAL RECORD, TOKYO

第28巻 第2号 2007年2月分

月 報

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/

話題

チクングニヤ熱の発生状況と検査体制の整備

1 世界における発生状況

チクングニヤ熱(以下CHIK熱)は、トガウイルス科アルファウイルス属に分類されるチクングニヤウイルス(以下CHIKV)の感染によって起こる発熱、関節炎、発疹を主症状とする熱性疾患である。CHIKVは1953年に東アフリカの有熱患者の血液から初めて分離されたウイルスで、「チクングニヤ」の名称は、患者が重症の関節痛を呈し、「前屈みになって歩く」という意味の現地語に由来している。

CHIKVは、蚊が媒介することによってヒトに 感染する。主な媒介蚊は、ネッタイシマカ及びヒ トスジシマカであり、これらの蚊が生息するアフ リカ及びアジア地域には以前からCHIKVが常在 し、それぞれの地域においてCHIK熱の小流行が 繰り返し起きていた(図1右図)。2005年初めに コモロ島で起きたCHIK熱の流行は、その後2006 年にかけて、モーリシャス、レユニオン、セイシ ェル及びマヨット島等に拡がり、南西インド洋地 域における大流行となった(図1左図)。特に、人 口約77万人のレユニオン島では26万4千人の疑い 例患者が発生し、このうち237人の死亡が報告さ れている。この南西インド洋地域におけるCHIK 熱の流行は、2006年にはインド、スリランカに まで拡大し、インドでは125万人以上、スリラン カでは3万7千人の疑い例患者が報告されてい る。また、マレーシアにおいても流行が報告され ている(表1)。

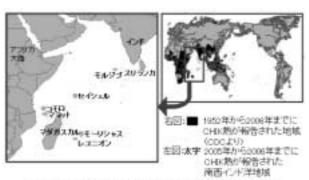


図1 南西インド洋の島々及びインド、スリランカにおける CHIK熱の流行(2005年~2006年)

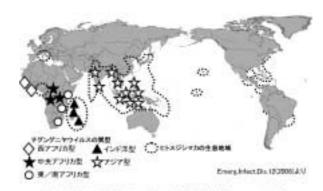


図2 世界におけるヒトスジシマカ生息分布とCHIKVの分布

なお、CHIKVの常在地域とその地域において流行するCHIKV遺伝子型(西アフリカ型、中央アフリカ型、東/南アフリカ型及びアジア型等)は、地域特異性があることが確認されている(図2)。

表1 2005年~2006年におけるCHIK熱患者(疑い例及び確定例) の主な報告数

玉	患者数	疑い例(S) または 確定例(C)	報告期間
インド洋及びアジア	•		
レユニオン1)	264,000	S	05.03.01-06.06.11
マヨット2)	7,090	S	06.01.01-06.07.02
セイシェル	8,818	S	06.01.01-06.02.26
E-1 2 II/V	158	S	06.03.29-06.04.02
コモロ	8	С	06.03.20-06.03.26
マダガスカル	2	С	06.03.06-06.03.12
モーリシャス	6,000	4,800:S+ 1,200:C	06.01.01-06.03.05
インド ³⁾	>1,250,000	S	06.02 -06.10.10
スリランカ ⁴⁾	37,667	S	-06.10
マレーシア	200	S	06.01.01-06.04.21
ヨーロッパ(輸入例)			
フランス ⁵⁾	766	С	05.04 -06.06
ドイツ	17	С	06.01.01-06.04.21
英国	9	2:C+7:S	05.12.01-06.04.20
ベルギー	12	С	05.12 -06.04.26
チェコ	1	С	06.01.01-06.04.20
ノルウェー	1	С	06.01.01-06.04.19

Eurosurveillance 2006;11(5)060511を基に1)~5)を追加して編集した。

¹⁾ Emerging Infectious Disease 2006;12(10)

²⁾Institut National de Veille Sanitaire. Chikungunya outbreak on Mayvotte: 2006.07.06

 $[\]label{lem:continuous} $$ (http://www.invs.sante.fr/presse/2006/le_point_sur/chikungunya_mayotte_s25_26/chikungunya_mayotte_s25_26.pdf) $$$

³⁾ WHO (EPR): Chikungurya in India.2006.10.17

⁽http://www.who.int/csr/don/2006_10_17/en/index.html)

⁴⁾ Epidemiological unit of the Ministry of Healthcare and Nutrition in Sri Lanka

⁽http://www.epid.gov.lk/outbreak.html)

⁵⁾Eurosurveillance 2006;11(8)060824

2005年から2006年にかけてレユニオン島などの南西インド洋地域で流行したCHIKVは、それまで東/南アフリカに常在していた遺伝子型(東/南アフリカ型)に類似のインド洋型であった。また、インドにおける2006年の流行においいても、2000年以前のアジア型による流行ではなく、インド洋型による流行であったことが確認されている。しかしながら、2006年のマレーシアにおける流行は、過去の流行と同様、アジア型による流行であったことが確認されており、マレーシアでの流行は、地域に常在しているウイルスの再興によるものであったと考えられている。

2 CHIK熱の輸入例

南西インド洋地域での流行に併せて、流行地域に渡航し帰国後発病する、いわゆるCHIK熱の輸入例患者もフランス、ドイツ、カナダ、スペイン、アメリカ、イギリス、ベルギー、オーストラリア、台湾等から報告されている。

日本においても、2006年12月に一時帰国した スリランカ在住の30歳代女性1例及び2006年11月 にスリランカへ渡航し、12月の帰国後に発病し た50歳代女性1例、計2例の患者発生が確認され ている。症状は、1例目では40 の発熱、頭痛、 歩行困難な程度の関節痛、白血球減少、血小板減 少、解熱後の発疹を呈し、2例目では40 の発 熱、関節痛、鼻出血、発疹を呈した。

CDC及びECDCによると、CHIK熱の症状は、表2に示したように発熱と関節痛は全例に、発疹は8割程度にみられることが報告されている。特に関節痛の好発部位は手首、足首、指など四肢の

表2 CHIK熱患者の呈した症状

引用文	献	Emerging Infectious Disease 2006;12(10)	Eurosuveillance momthly releases 2007;12(1)
対象患者数		22名(男14、女8)	80名(男32、女48)
平均年齢		47歳(25~72歳)	50歳(15~75歳)
発熱		100%	100%
平均発熱期	間	4日間(2~7日間)	3日間(1~7日間)
関節痛		100%	100%
	手首	81%	>70%
	足首	77%	>70%
関節痛の	指	73%	>70%
発現部位	ひざ	64%	
	肘	18%	
	肩	18%	
倦怠感		77%	
頭痛		59%	
筋肉痛		55%	
リンパ節腫脂	A.III	41%	
鼻出血、歯科	り出血	18%	11%
嘔気、嘔吐		14%	
視力低下		4%	
発疹		77%	75%

表3 RT-PCR法及びリアルタイムPCR法によるCHIKV遺伝子検査のための プライマー及びプローブ

		// 1. 10/- /		
プライマー及び プローブ名	領域	塩基配列	増幅 サイズ	
RT-PCR法 ¹⁾				
CHIK/nsP1=S	nsP1	5'-TAgAgCAggAAATTgATCCC-3'	354bp	
CHIK/nsP2=C	HSF I	5'-CTTTAATCgCCTggTggTAT-3'	994ph	
CHIK/E1-S	E1	5'-TACCCATTCATgTggggC-3'	294bp	
CHIK/E1-C	EI	5'-gCCTTTgTACACCACgATT-3'	2940p	
リアルタイムPCR法 ²	2)			
F-CHIK		5'-CCAAATTgTCCYggTCTTCCT-3		
R-CHIK	E1	5'-AAgCTYCgCgTCCTTTACCAAg	209bp	
P-CHIK(プローブ)		FAM-CCAATgTCYTCMgCCTggACACCTTT - AMRA		

¹⁾ J.Med. Virol 2002;67:307-374より

遠位であり、関節腫脹を伴う場合もある。これらの症状は、感染症法の四類感染症であるデング熱と類似しているため、流行地域から帰国後の熱性疾患の患者に対しては、CHIK熱の診断のためだけでなくデング熱の鑑別診断としてもCHIKV検査が必要である。

3 当センターにおける検査体制

当センターでは、CHIK熱の診断とデング熱の鑑別診断のため、遺伝子検査によるCHIKV検査体制を整備した。遺伝子検査は、RT-PCR法及びリアルタイムPCR法によって行い、RT-PCR法ではnsP1領域及びE1領域を標的とした長谷部ら(2002年)のプライマーを、リアルタイムPCR法ではE1領域を標的としたPastorinoら(2005年)のプライマー及びプローブを用いて実施している(表3)。また、これらの遺伝子検査については、CHIKVのRNAのみが検出できることを確認している。

4 ウイルス媒介蚊対策の必要性

2005年から2006年にかけての南西インド洋地域におけるCHIK熱の流行においては、ヒトスジシマカが主要な媒介蚊となった。ヒトスジシマカの生息地域は拡大傾向にあり、アジア、アフリカのみならず、北米、ヨーロッパにおいても生息が確認されている。日本においても東北地方で生息が確認されており、これ以南の全国に生息している(図2)。CHIK熱の輸入例患者がヒトスジシマカの活動する夏季に発生した場合には、蚊を介してヒトに感染が拡がることも考えられる。このため、CHIK熱は感染症法による監視対象疾患ではないものの、デング熱と同様に注意が必要であろう。

(ウイルス研究科 田部井 由紀子)

²⁾ J.Virol, Methods 2005;124:65-71より

表 1 検査機関別検査件数及び病原菌検出状況

2007年2月分

													2007年	₣2月分
				病	原	Ę	菌	ħ	负	出	状	況		
検査機関名	検査材料 取扱件数		ラ菌			赤痢菌	1			パラチフス	その他の	腸管出血性	その他の	Λ = 1
	7/3/211 9/2	O1, O139	O1, O139以外	Α	В	С	D	計	チフス菌	A菌	サルモネラ	大腸菌	細菌	合計
千代田区千代田保健所	477										4			4
中央区保健所	1,108													
港区みなと保健所	106										1			1
新 宿 区 保 健 所	0													
文京区 小石川保健サービスセンター	729													
台東区台東保健所	0													
墨田区保健所	1,255										1			1
江東区深川南部保健相談所	256													
品川区衛生試験所	556										1			1
目黒区碑文谷保健センター	2,502													
大田区保健所	1													
世田谷区世田谷保健所	151													
渋 谷 区 保 健 所	211 (3)													
中野区保健所	1													
杉並区衛生試験所	1,200													
豊島区池袋保健所	0													
北区保健所	2,276													
荒川区荒川保健所	937													
板橋区保健所	1													
練馬区衛生試験所	4,386										4			4
足立区衛生試験所	907													
葛飾区葛飾保健所	3,315													
江戸川区江戸川保健所	3,545 (2)													
小 計	23,920 (5)										11			11
島しょ保健所大島出張所	146													
島しょ保健所三宅出張所	36													
島しょ保健所八丈出張所	64													
島しょ保健所小笠原出張所	25													
小 計	271													
健康安全研究センター本所	578 (22)						1(1)	1(1)			27		16(1)	44(2)
健康安全研究センター多摩支所	540													
小 計	1,118 (22)						1(1)	1(1)			27		16(1)	44(2)
合 計	25,309 (27)						1(1)	1(1)			38		16(1)	55(2)

():海外旅行者分再掲

表2 ヒト由来病原菌検出状況(全国及び東京都)

	全国	(20	0 7年1月			東京	筝(2007年2)	2月分)		
菌 種 名	地研・		検疫		健康: 研究セ	安全	島しょ・区 検査機関	民間登録 衛生検査所		
大 腸 菌	32				7	(1)		432		
毒 素 原 性					6					
組 織 侵 入 性										
病 原 血 清 型	15				1	(1)				
腸 管 出 血 性	13							400		
その他・不明 赤 期	4	(1)	07	(97)	1	(1)		432		
	3	(1)	27 1	(27)	1	(1)				
A 群 B 群	1		1	(1)						
C 群	1									
D 群	2	(1)	26	(26)	1	(1)				
チ フ ス 菌	1	(1)		(= 0)		(=/				
パ ラ チ フ ス A 菌		` ′								
その他のサルモネラ	15	(3)	10	(10)	27		11	15		
O 4	4	(1)	2	(2)			4	4		
0.7	1						1	1		
0.8	5	(1)	2	(2)			2	1		
0 9	3	/41	~	(2)	27		4	8		
その他	2	(1)	6	(6)				1		
不明 エルシニア・エンテロコリティカ										
エルシニア・シュードツベルクローシス										
コレラ菌 (O1)										
コレラ鼠 (O 1 7 3 9)										
コレラ菌 (O1, O139以外)			16	(16)						
腸 炎 ビ ブ リ オ			53	(53)				3		
その他のビブリオ			2	(2)						
エ ロ モ ナ ス	2		12	(12)				22		
プレジオモナス・シゲロイデス	1		120	(120)						
カンピロバクター	42				2			109		
黄色ブドウ球菌	29				3			2,223		
A 型 ウ エ ル シ ュ 菌	2							10		
ボッリヌス菌										
リステリア・モノサイトゲネス								C		
セ レ ウ ス 菌 淋 菌								6 94		
クラミジア・トラコマチス								16		
髄膜炎菌								6		
レンサ球菌(A群)	84				1			398		
レンサ球菌(B群)	2							2,150		
レンサ球菌(CまたはG群)	2							,		
レンサ球菌(その他)					2			534		
肺 炎 球 菌	15							504		
ジ フ テ リ ア 菌										
百 日 咳 菌										
インフルエンザ菌	13									
<u>レ ジ オ ネ ラ</u>										
肺炎桿菌										
结核 菌										
非 結 核 性 抗 酸 菌 マ イ コ プ ラ ズ マ	10									
マ イ コ プ ラ ズ マ レ プ ト ス ピ ラ	13									
赤痢アメーバ										
$\nabla = \nabla =$										
その他の細菌			3	(3)	1			10,022		
合 計	256	(5)	243	(243)	44	(2)	11	16,544		

^{():}海外旅行者分のうち、全国は別掲、東京都は再掲

全国の数字は「病原微生物検出情報」(国立感染症研究所)より引用

民間登録衛生検査所の集計値は、東京都予防医学協会、ビー・エム・エル、三菱化学ビーシーエルの協力による

表3 東京都におけるヒト由来抗酸菌検出状況

2007年2月受付分

		区	分		管理検診	家族検診	接触者検診	その他	計	累計 (2007年1月~)
研健	検	查	件	数	1				1	2
研健 究康	陽	性	件	数					0	2
シ安 タ	結	結	核	菌					0	2
1全	果	非結核	核性抗	骏 菌					0	0
	検	查	件	数	1		3	3	7	15
保特健別	陽	性	件	数					0	0
所区	結	結	核	菌					0	0
	果	非結核	核性抗 [酸 菌					0	0

注:検査件数は当月受付分、結果については当月中に分離された分

表4 都内協力医療機関における黄色ブドウ球菌検出状況

2007年2月受付分

東京都健康安全研究センター

区分					コア	グラー	- ゼ型					計	累計
	Ι	Π	Ш	IV	V	VI	VII	VII	IX	X	UT	пІ	(2007年1月~)
MRSA		1										1	1
MSSA	1				1							2	2
計	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	
累 計 (2007年1月~)	1	1			1								3

〔協力医療機関〕 東京逓信病院

加地医院

藤田医院

東京済生会中央病院 立正佼成会附属佼成病院 星野小児科内科クリニック

都立清瀬小児病院 (社)聖母会聖母病院

表5 都内協力医療機関におけるA群溶血性レンサ球菌検出状況

2007年2月受付分

東京都健康安全研究センター

-		/ 1 / 1 / 1								/1~/	OF THE PARTY	A 11/1/10	
	-			T 血 清 型									
	区	分	1	3	4	6	12	25	28	B3264	その他	UΤ	計
	分 離	株 数	2		3		3		1		1		10
	累 (2007 年	計 非月~)	3		4		4		1		1		13

[協力医療機関]表4と同様

表 6 東京都における性感染症検査成績

2007年2月受付分

梅毒検査

	身	19 19	ŧ	3	て 性	生	性	挂別不明	月	É	言	·†
区分	検査数	STS	陽性 TPHA	検査数	STS	陽性 TPHA	検査数	STS	陽性 TPHA	検査数	STS	陽性 TPHA
			TPHA 陽 性			陽性			TPHA 陽 性			陽性
東京都保健所	177	3	3	122	0	0	0	0	0	299	3	3
特別区保健所	275	4	3	169	3	2	0	0	0	444	7	5
東京都南新宿検査・相談室												
計	452	7	6	291	3	2	0	0	0	743	10	8
累 計(2007年1月~)	686	9	7	415	3	2	1	0	0	1102	12	9

注:東京都南新宿検査・相談室ではエイズ月間中のみ実施

クラミジア抗体検査

区分	男	性	女	性	性別	不明	合	計
<u></u> Б Л	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所	180	41	119	47	0	0	299	88
特 別 区 保 健 所	301	85	175	59	0	0	476	144
東京都南新宿検査・相談室								
計	481	126	294	106	0	0	775	232
累 計(2007年1月~)	718	184	421	155	8	2	1147	341

注:東京都南新宿検査・相談室ではエイズ月間中のみ実施

淋菌核酸検査

区分	男 性		女	性	性別	不明	合 計	
区 分	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所	105	0	66	1	0	0	171	1
特 別 区 保 健 所	87	0	43	0	0	0	130	0
計	192	0	109	1	0	0	301	1
累 計(2007年1月~)	259	0	138	1	8	0	405	1

HIV検査

·· = • IVA								
区分	男	性	女	性	性別	不明	合	計
<u> </u>	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所	164	0	119	0	0	0	283	0
特 別 区 保 健 所	474	6	263	0	3	0	740	6
東京都南新宿検査・相談室	604	11	326	0	0	0	930	11
都 立 病 院*	2	2	0	0	0	0	2	2
合計 (2007年2月分)	1244	19	708	0	3	0	1955	19
累計 (2007年1月~)	2473	37	1293	1	3	0	3769	38

注:*東京都感染症対策課発表資料による引用

表7 都内性感染症病原体定点医療機関から送付された検体の検査成績

2007年2月受付分

東京都健康安全研究センター

検 査 項 目		検査数	検出数 (陽性数)	検査材料	臨 床 診 断 名
梅 毒	抗体	20	1	血清	ヘルペス
	遺伝子	20	0	子宮頸管擦過物	
クラミジア トラコマチス	抗体	20	10	血清	膣炎、ヘルペス、妊娠、不妊症、 コンジローマ疑い、コンジローマ手術後
赤痢アメーバ	抗体	20	2	血清	ヘルペス
淋 菌	遺伝子	20	0	子宮頸管擦過物	
トリコモナス	遺伝子	20	2	子宮頸管擦過物	ヘルペス、トリコモナス膣炎
ヒトパピローマウイルス	遺伝子	20	9	子宮頸管擦過物	膣炎、ヘルペス、 不妊症、コンジローマ疑い、 コンジローマ手術後、細胞診 a
ヒト単純ヘルペスウイルス 1 型	遺伝子	20	1	子宮頸管擦過物	ヘルペス
ヒト単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子	20	0	子宮頸管擦過物	

表8 東京都における感染性胃腸炎・食中毒疑い検査成績

2007年2月受付分

東京都健康安全研究センター

区 分	検体数	検 出 病 原 体 検出数	
		サ ル モ ネ ラ 27	
		腸炎ビブリオ	
		カンピロバクター 2	
	574	黄色ブドウ球菌	
細菌検査 (ふん便・吐物)		腸管出血性大腸菌	
		その他の病原大腸菌 7	
		ウ エ ル シ ュ 菌	
		そ の 他 1	
		陽 性 数 合 計 37	
		ノロ (GI) 20	
	841	ノロ (G II) 196	
ウイルス検査 (ふん便・吐物)		О 9	
		/ Б Б Т + / Б Б П	
		その他	
		陽 性 数 合 計 216	

表 9 東京都におけるヒト由来ウイルス検出状況

2007年2月受付分

東京都健康安全研究センター

検出ウイルス	検出数 *	検査材料	臨床診断名
インフルエンザウイルス AH1	9	咽頭拭い液、うがい液	インフルエンザ
AH3	61	咽頭拭い液、うがい液	インフルエンザ、熱性けいれん
В	23	咽頭拭い液	インフルエンザ、急性気管支炎
アデノウイルス 2型	4	咽頭拭い液	咽頭炎、熱性けいれん、細気管支炎
37型	1	結膜拭い液	流行性角結膜炎
型別不明	16	咽頭拭い液、糞便	胃腸炎、けいれん、不明発疹、上気道炎
エンテロウイルス 型別不明	1	咽頭拭い液	不明発疹症
ライノウイルス	2	咽頭拭い液、糞便	急性胃腸炎、リンパ節腫脹
ヒトヘルペスウイルス 6型	9	咽頭拭い液、糞便、血液	突発性発疹、けいれん、咽頭炎、脳症
7型	2	咽頭拭い液、血液	けいれん、不明熱、インフルエンザ
E B ウイルス	8	咽頭拭い液、血液	リンパ節腫脹、伝染性紅斑、
			血球貪食症候群
サイトメガロウイルス	2	髄液、咽頭拭い液	無菌性髄膜炎、尿路感染症
水痘帯状疱疹ウイルス	2	咽頭拭い液、水疱内容物	水痘
パルボ B 19ウイルス	2	咽頭拭い液	伝染性紅斑
ノロウイルス	2	糞便	急性胃腸炎、肝機能障害
ロタウイルス	10	糞便	胃腸炎、無菌性髄膜炎
デングウイルス	1	血液	デング熱

^{*}分離試料又は遺伝子検査による

病原微生物検出情報(全国)

エンテロウイルス、	胃腸炎ウイルス検出状況									検体採取月別、由来ヒト(2007年3月27日現在報告									
	05 10月	05 11月	05 12月	06 1月	06 2月	06 3月	06 4月	06 5月	06 6月	06 7月	06 8月	06 9月	06 10月	06 11月	06 12月	07 1月	07 2月	07 3月	合計
Enterovirus NT	1		-		1	2	3	2	9	39	20	14	17	13	6		-	-	127
Coxsackievirus A NT	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A2	3	4	-	-	-	-	4	7	12	28	8	2	-	-	2	-	-	-	70
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A4 Coxsackievirus A5	3	- 1		1	2	1 4	5 3	30 6	138 11	117 5	16 4	3 1	4	3	1	1	-	-	314 49
Coxsackievirus A6	2		-			-	-	-	2	-	-		1	-				-	5
Coxsackievirus A9	21	9	4	1	4	3	7	20	22	24	27	34	15	3	1	-	-	-	195
Coxsackievirus A10	13	8	2	-	-	2	2	3	4	9	1	2	-	-	-	-	-	-	46
Coxsackievirus A12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A16 Coxsackievirus B1	16	21	12	3	4	5	3	6 1	13 1	37	30	30	25	19	17	5	1	1	248
Coxsackievirus B2	3	3	1	3	-			3	2	12	10	19	18	21	14	6	1	1	117
Coxsackievirus B3	21	14	5	-	1	-	6	3	3	6	3	4	2	1	1	-	-	-	70
Coxsackievirus B4	10	3	5	4	5	1	-	-	3	16	7	20	8	3	3	3	1	-	92
Coxsackievirus B5	7	3	3	-	4	2	•	5	13	18	15	13	6	5	3	5	1	-	103
Coxsackievirus B6 Echovirus NT	1	1	-	-	-		-	-	-	1	- 1	-		-	-	-	-	-	3
Echovirus 3	5	2	1		-						-						-		8
Echovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	9	1	1	-	1	-	-	18
Echovirus 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	4
Echovirus 9 Echovirus 11	10	2	5	-	-	-	1	1	3	3	25 3	5	4	1	1	-	-	-	61
Echovirus 11 Echovirus 13	-		-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-		-	10 2
Echovirus 14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	5
Echovirus 16	-	1	5	2	5	-	-	1	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	22
Echovirus 17	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 18	1	2	4	1	•	5	17	53	114	144	111	47	30	13	9	-	-	-	551
Echovirus 21 Echovirus 24	- 4	1	-	-	•	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 25	4	3	1	11	-	1	1	2	3	14	6	7	3	3	1	-	-	-	60
Echovirus 30	2	1	-		-	1	1	-	9	43	43	21	7	2	5	1	1	-	137
Poliovirus NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Poliovirus 1	4	8	4	1	3	2	6	10	6	3	-	1	12	10	1	-	-	-	71
Poliovirus 2	10	6	4	1	2	1	5	8	4	-	1	3	6	4	2	1	-	-	58
Poliovirus 3 Enterovirus 68	1 2	11	1	-	-	1	1	3	3	3	-		10 1	13 1	3	2	-	-	52 4
Enterovirus 71	7	6	5	3	4	7	10	36	65	72	39	31	20	15	8	11	1	-	340
Parechovirus NT	-	-	1	-	-	-	1	1	5	12	7	2	1	1	-	-	-	-	31
Parechovirus 1	6	6	1	-	1	-	1	-	-	-	-	14	3	3	1	-	-	-	36
Parechovirus 3	- 04	47	-	1	- 04	-	- 45	- 47	3	12 7	5 4	1	-	1	- 40	4	-	-	23 179
Rhinovirus Reovirus NT	21	17	-	6	21	15	15	17	15	1	-	-	8 -	13	12	-	2	-	1/9
Reovirus 2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group unknown	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	4	2	1	13
Rotavirus group A NT	1	10	21	54	129	164	112	30	6	3	5	4	3	12	20	21	39	12	646
Rotavirus group A G1 Rotavirus group A G2	-	4	11	7	24	25	23 1	13	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	110
Rotavirus group A G3			1	5	9	10	9	1			-			-	3	2	4	-	6 44
Rotavirus group A G8	-	-		-	-	1	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group A G9	-	-	-	-	28	20	21	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	78
Rotavirus group C	1	-	1	3	9	17	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	37
Astrovirus NT Astrovirus 1	3	3	2	4	-	7	6	5 2	2	3	-	2	-	-	-	2	-	-	36
Astrovirus 2	-	3	_	-	-		-	-	1	1	-		-	-		-	5	-	13 1
Astrovirus 4	-			-	1	-	2	3	-			-	-	-	-	-		-	6
Astrovirus 5	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Small round structured virus	1	2	1	1	5	-	-	-	-	2	-	-	-	3	2	-	-	-	17
Norovirus genogroup unknown	-	31	30	31	19	11	7	7	1	-	2	3	17	99	52	15	2	-	327
Norovirus GI NT Norovirus GI/1	4	11	30	19	55 2	36	14	10	1	4	6	-	7	9	9	4 1	5	2	226 3
Norovirus GI/2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
Norovirus GI/3	-		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1		-	2
Norovirus GI/4	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	13
Norovirus GI/8	-	-	-	-	-	3	7	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	13
Norovirus GI/11 Norovirus GI/14	-	-	-	-	2	-	- 1	- 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 2
Norovirus GI/14 Norovirus GII NT	84	361	970	442	227	118	67	64	89	- 51	7	- 21	224	908	872	212	108	10	4835
Norovirus GII/1	-	-	-		1	3	-	-	-	-				-	-		-	-	4
Norovirus GII/2	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	9
Norovirus GII/3	-	4	13	-	2	1	4	1	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	29
Norovirus GII/4	-	-	3	1	3	15	14	24	11	5	4	9	86	212	152	71	66	7	683
Norovirus GII/6	-	-	-	-	1	9	5	3	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	28
Norovirus GII/7 Norovirus GII/8	-	-	4	-	-	-	7 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11 2
Norovirus GII/9	-			-		-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-		-	5
Norovirus GII/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	2	4	-	11
Sapovirus genogroup unknown	1	11	18	11	6	11	4	6	3	2	-	3	2	7	24	9	4	4	126
Sapovirus genogroup I	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Sapovirus genogroup IV			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-		-	4
Sapovirus genogroup V	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
NT:Not Typed																			

NT:Not Typed

資料

病原微生物検出情報(全国)

呼吸器ウイルス、アデノウイルスおよびその他検出状況

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による 検体採取月別、由来ヒト(2007年3月27日現在報告数)

呼吸品フィルス、人	アプラウイル人のよいでの地探山水ル							1X P			ЩИ	<u> </u>	(2007年3月27日現在報告						
	05 10月	05 11月	05 12月	06 1月	06 2月	06 3月	06 4月	06 5月	06 6月	06 7月	06 8月	06 9月	06 10月	06 11月	06 12月	07 1月	07 2月	07 3月	合計
Influenza virus A NT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Influenza virus A H1 NT	-	11	101	304	331	321	96	20	11	6	6	5	-	7	1	33	69	15	1337
Influenza virus A H1 N1	-	1	20	43	52	23	6	-	1	2	1	-	-	-	1	10	11	3	174
Influenza virus A H3 NT	5	82	439	1682	651	129	21	5	-	1	-	1	-	2	18	301	531	75	3943
Influenza virus A H3 N2	1	7	36	261	92	7	-	1		-	-	-	1	-	7	61	98	14	586
Influenza virus B	-		2	26	44	63	90	195	83	23	1	4	4	11	31	196	465	108	1346
Influenza virus C	-			2		4	5	7	3	-	1	1	1	2		2	-	-	28
Parainfluenza virus NT	1			-			-			-	-	-		-			-	-	1
Parainfluenza virus 1	5	6	3	3	5		4		1	-	-	-		1	1		1	-	30
Parainfluenza virus 2	-	-		_	-		-	3	4	1	1	1	4	2	7	1	2	-	26
Parainfluenza virus 3	2	_	_	_	_	_	2	20	24	13	1	1	2	1	_	_	_	_	66
Respiratory syncytial virus	35	58	64	34	17	18	10	5	7	3	4	4	9	23	52	56	17	2	418
Human metapneumovirus	-	2	1	14	31	71	88	62	24	15	3	2	1	1	2	3	1	-	321
Mumps virus	29	32	23	13	20	27	14	19	32	36	43	33	29	20	12	14	1	_	397
Measles virus genotype NT	-	- 52	-	-	-	-		4	2	1	-	-	-	-	- 12		3	_	10
Measles virus genotype A	_	_	_	_	_	_	_	3	-	1	_	_	_	_	_	_	-		4
Measles virus genotype D5	-	-	_	_	_	_	3	12	3	4	_	6	6	-	-	_	_		34
Measles virus genotype H1	-	-	_	_	_	_	-	2	1	-	_	-	-	-	-	_	_		3
Rubella virus		1	_		1	1	_	1	2	1	_		_	_		_		_	7
Adenovirus NT	15	28	14	14	23	22	6	8	6	8	7	5	5	24	8	15	4		212
Adenovirus 1	11	17	33	18	17	25	18	38	23	19	14	12	11	20	20	17	3		316
Adenovirus 2	23	38	44	44	41	34	30	53	58	33	30	15	25	30	47	28	11		584
Adenovirus 3	48	79	58	28	51	64	91	139	172	144	96	72	56	70	49	27	15		1259
Adenovirus 4	1	1	2	5	2	04	31	133	4	5	2	2	1	1	3	- 21	- 13		29
Adenovirus 5	2	4	12	20	13	6	8	11	10	18	5	5	8	21	8	7	4	1	163
Adenovirus 6	2	4	6	4	2	2	4	2	5	4	2	2	2	11	6	,	4		54
Adenovirus 7	1	-		4	2	2	4	2	5	2	2	_	2	- 11	0	-	-	-	3
Adenovirus 8	11	6	5	4	6	2	=	1	1	2	2	18	10	2	2	2	1	-	73
Adenovirus 11	- 11	1	1	1	1	1	-	'	'	-	2	10	10	2	4	1	'	-	8
Adenovirus 17		'	'	'	'	'	-	-	•	-	-	-		-	'	'	-	-	1
Adenovirus 19	- 4	1	- 1	1	1	1	- 1	-	•	-	'	-	1	2	1	1	-	-	15
Adenovirus 31	4	1	'	2	'	2	'	2	2	1	2	1		2	2	'	-	-	15
Adenovirus 37	-	5	5	8	2	5	-	3	1	2	3	5	4	3	2	4	-	-	60
Adenovirus 37 Adenovirus 40/41	,	5	5 6	1		5 11	1 4	9	9	5	4	5 1	6	5	3	2	2	1	80
Adenovirus 40/41	1	5	ь	'	5	- 11	4	9	9	5	4	1	ь	5	3 1	2	2	1	1
	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	
Adenovirus 41	-	5	1	2	4	1	3	-	-	2 1	2	-	-	8	3	-	-	-	31 4
Dengue virus NT	-	-	-	-	-	-	-	-		1	-	1	-	-	1	-	-	-	
Dengue virus 3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	5
Dengue virus 4	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus NT	9	6	1	4	5	5	3	4	4	-	3	1	-	3	8	3	2	1	62
Herpes simplex virus 1	8	3	10	18	10	12	10	12	7	11	12	9	/	7	10	8	6	-	160
Herpes simplex virus 2	-	-	1	-		1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	7
Varicella-zoster virus	1 -	-	1	1	1	3	2	-	2	2	2	-	-	1	3	1	-	-	20
Cytomegalovirus	5	6	2	8	5	5	1	7	5	9	5	3	1	1	10	3	-	-	76
Human herpes virus 6	10	5	8	8	8	11	8	12	21	13	21	9	8	8	6	9	1	-	166
Human herpes virus 7	2	-	-	4	3	-	4	5	3	2	3	1	1	1	1	1	2	-	33
Epstein-Barr virus	2	5	2	1	2	3	1	7	8	3	4	3	1	-	1	6	2	-	51
Hepatitis A virus	-	-	-	-	-	1	-	5	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	21
Hepatitis C virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Hepatitis E virus	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
B19 virus	-	-	1	1	-	3	1	2	3	4	3	1	-	3	2	3	-	-	27
Human immunodeficiency virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Chlamydia trachomatis	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Chlamydophila psittaci	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Orientia tsutsugamushi	1	15	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-	1	4	1	-	-	-	27
Rickettsia japonica	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1

NT:Not Typed

(本誌は平成19年4月発行分から誌面を刷新しました。 なお、ホームページにも全文掲載されています。)



白色度70% 再生紙を使用しています。

東京都微生物検査情報

登録番号(19) 1

2007年4月

編集・発行 東京都健康安全研究センター

〒169-0073 東京都新宿区百人町3-24-1

電 話 03(3363)3231(代)

FAX 03 (3368) 4060

e-mail:idsc@tokyo-eiken.go.jp

(禁無断転載)

印 刷 三松株式会社

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-1-1

電話 03 (3940) 1881